

## 研修会・講習会

## 参加報告

## 兵庫県社会人リーグ運営会議・懇親会に参加して【報告者：2級審判員 夏苺 圭介 / 堀 善仁】

日 時：3月3日（日）18時～19時 運営会議  
19時～20時30分 懇親会

会 場：グリーンヒルホテル明石 楓の間

参加者：川崎秋仁（1級）浦元雄一郎（2級）夏苺圭介（2級）堀善仁（2級）の各審判員

この度このような貴重な機会を与えていただいたことを感謝いたします。

19時から出席させていただいた兵庫県社会人リーグ（以下、県リーグ）懇親会・前年度表彰式では、冒頭10分を県リーグの方からいただき、浦元雄一郎2級審判員から県リーグにも適用される競技規則の改正を説明していただきました。

[浦元雄一郎審判員の話の中では]

- ・ストッキング上のテープの色について
- ・試合開始前の主審に通告されなかった交代に関する対処について
- ・ドロップボールから直接ゴールに入った場合の再開方法について

の3点について重点的に説明が行われ、県リーグのチーム関係者から競技規則の改正について質問を受ける場面もありました。

その後、行われた兵庫県社会人リーグ前年度表彰式では、最優秀審判員賞の表彰があり、川崎秋仁1級審判員が2年連続2回目の表彰を受けました。その際開催者側から受賞のスピーチを求められた川崎1級審判員は、2012年シーズンの協力に対するお礼とともに、

「審判員は担当試合のある日、誰もが今日の試合をうまくコントロールし、楽しい試合にしたいと思って家を出ている。審判員も良い試合にしたいと強く思っている。全力を尽くしその試合に臨んでいる。わざとミスをする審判員はいない。もしミスをしてしまってもわざとではない。ただ審判員側としても新シーズンはコミュニケーションを大切にしていきたい。同じサッカーを愛する仲間として。」

という旨のスピーチをされました。

まとめとしまして、この度、普段はあまり交流をすることができない県リーグのチーム関係者同士の懇親会に兵庫県の審判員を代表して参加させていただいたことに、深く感謝いたします。懇親会では、チーム関係者の方々や県リーグの運営をして下さっている方々と交流することができました。その中で参加されていたみなさん全員が本当にサッカーというスポーツが好きななんだなということに改めて気づき、今シーズンも競技者のみなさんに楽しくサッカーをしていただけるようにしていかなければならないと改めて感じました。

このような機会を与えていただいた関係者の方々に深く感謝いたしております。  
ありがとうございました。

以上

